市政広報FUKUI ふくい

コイにえさをやる親子〈堂田川〉

※次の発刊は9月10日号です。

特集

里川づくり

身近な地域の川は、農業や子どもの遊び場など、昔から私たちの生活の中にとけこんでいました。今回は、人とのつながりが深く、大切に使われている「里川」を紹介します。

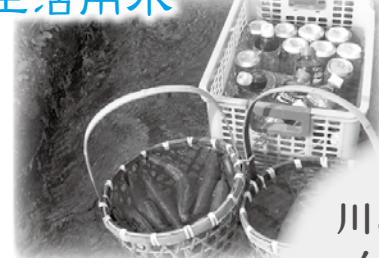
川とふれあう×人とつながる

昔はいろいろな形で川と関わってきましたが、今ではそのような川と人との関係は徐々に薄れてきています。

市では、貴重な自然資源である川の環境や景観を、住民の手で守る活動を推進するため、里川づくりを推進しています。

里川づくりで魅力再発見

平成18年度に市内153の川を調査し、ワークショップや検討会を経て平成20年2月、6つの里川を認定。昨年は治水記念館で里川パネル展を開催しました。現在は、川の魅力と大切さを再認識するきっかけづくりのため、新たな里川の掘り起こしを行っています。

生活用水

農業用水

安らぎの場

遊び場

川と人との付き合い
川と向き合う
暮らし

里川って？

まちの近くにあり
住民に使われながら
自然環境が守られ
親しまれている川

福井市認定 6つの里川

里川認定のポイント

- 景観がすばらしい
- 保全活動が活発
- 今も生活の中で活用
- 多様な生物・植物が存在
- 子どもが自然とふれあえる

インタビュー

元・里川づくり検討委員会副委員長の平井博政さんにお話を聞きました。

里川づくり検討会のときの思い出を聞かせてください

平成19年の検討会では、地域の方にそれぞれ川のプレゼンテーションをしてもらい、現地視察にも行きました。境寺水路は防火用水として重要という話などを聞きました。川ごとに歴史があったり、魚や動植物に特色があったりと、いろいろな側面があって、素晴らしいなと思いました。

現在の里川をどう思いますか？

今でも気になって認定した里川を見に行きます。七郷用水はいつ見ても手入れがされ、瓜割清水や権現川では小さな魚が泳いでいます。地域の方が川を大切にされていることを感じますね。

川と人がふれあうには？

今の子どもは、危ないと言われ、川で遊ばなくなりました。川は親子がふれあえる自然の場です。堤防でも川でも、子どもを先に歩かせて、親は後ろから、子どもの興味に寄り添ってみる。そこで、イタドリやネムノキなどの植物を見つけて、匂いや形を感じてみる。あるいは昆虫を探したり、川の中にいる魚を探したりするうちに、しぜんに川とふれあえます。

これからの里川

お年寄りは、川を大事にしないといけないと思っているが、それは子どものころから大事にしてきたからなんですね。里川に認定されている、されていないに関わらず、川に愛着を持ってほしいですね。そうやって、川と人がつながっていって、その川が里川になっていくんです。

次のページでは、市が認定した6つの里川を紹介します

６つの里川

市が認定した６つの里川を紹介します。認定した里川には看板が設置されています。皆さんも、里川を訪れ、川とふれあってみませんか。

この看板が目印です

権現川（ごんげんがわ）
（田原２丁目）

階段や柵が整備された、市街地にある貴重な里川

七郷用水（ななごうようすい）
（在田町）

集落の中を流れる、景観が美しい里川

さんぺ川（がわ）
（蒲生町）

海のすぐそばにあり、住民に愛されている里川

インタビュー

蒲生町自治会会長の矢谷博和さんにお話を聞きました。

さんぺ川はどんな川ですか？

10年ほど前に海水浴場と川を整備して、今の形になりました。

さんぺ川の水は地下から湧き出ているので冷たく、冷蔵庫のない時代は魚をストックするために使っていたそうです。私が子どもの頃はいい遊び場でした。

活動内容を教えてください

３月から海開きまでに、海からの漂着物を４回撤去します。海の清掃は全員で行い、さんぺ川の清掃は、青年団が20人ぐらいで行います。この活動は、さんぺ川を守るため、僕らが青年団のころから受け継がれています。

清掃の様子

認定されて良かったことは？

清掃活動の助成情報を得られるようになり、活動の助けになっています。去年は、民間のまち美化制度を使って助成を得ることができました。

これからのさんぺ川

認定されたことで、地区の住民も改めて昔の様子などを知って、さんぺ川を守っていこうという意識が高まりました。それを若い世代にも伝えていきたいと思います。

堂田川（どうでんがわ）
（東郷二ヶ町）

景観・親水性に配慮され、まちをあげて保全活動に力を入れている里川

インタビュー

槇山地区水環境整備事業施設保全委員会委員長の福岡隆義さんにお話を聞きました。

堂田川はどんな川ですか？

平成10年に整備した川で、平成18年には国の疏水百選に選ばれました。いつも夕方になると、保育園帰りの親子や小学生が、コイにえさをやっていますよ。また、川沿いを歩いていると近所の人と会って話ができるので、憩いやコミュニケーションの場になっています。

活動内容を教えてください

16人の委員が、月に１回、川の清掃や植栽活動などを行っています。花の水やりや草取りは、川沿いの家の人たちが毎日やってくれるので非常に助かっています。せせらぎコンサートやおつくね祭のようなイベントがあるときは他団体と連携して活動を行い、イベントを通じて地区内外の住民と交流しています。

認定で何か変わりましたか？

昔から当たり前のように清掃活動などをしてきたので、里川だからしているという意識はありません。活動が根付いているからこそ、認定されたのだと思います。

これからの堂田川

堂田川は東郷地区の真ん中を走る動脈のようなものです。田んぼや畑の水も川から取っていて、地下水もあり、地区の顔としてこの川を大事にしていきたいと思っています。

これからも地区外の人たちに堂田川を知っていただき、散策してほしい。一乗谷地域と一緒に里山散策マップも作りましたので、気軽に来て楽しんでほしいですね。

堂田川のせせらぎの音を聞くと子どもも喜ぶし、私も癒やされます

瓜割清水（うりわりしょうず）
（城戸ノ内町）

かつては朝倉家歴代の生活用水であり、地元に受け継がれている里川

境寺水路（さかいでらすいろ）
（境寺町）

家々の間を流れ、身近な生活用水である里川

河川課では、新しい里川の掘り起こしを行っています。素敵な里川を、ご紹介ください。

問い合わせ 河川課 ☎20・5492

団体名

福大わくわく感動クラブ

（設　立）平成25年３月
（ホームページ）
http://wakukan.jimdo.com/

活動内容

・親子ふれあいの場づくり（スポーツ、お菓子の家作り など）
・子どもキャンプの開催　・児童クラブでのボランティア活動

今回紹介するのは、親子ふれあい事業などのイベントを行う「福大わくわく感動クラブ」です。

水谷さんに聞きました

代表
水谷 司 さん

■どのような活動をしていますか？

わくわくと感動を仕掛けて地域を元気にしたいと思い、子どもが楽しめる活動をしています。６月には「わくわくスポーツ合戦」を開催しました。団結力を高めることを目的に、チームで作戦を立てながら、チャンバラ合戦などをしました。

■活動の中で大切にしていることは何ですか？

クラブで決めた目的を押し付けることなく、子どもたちが活動の中で感じることや学ぶことを大切にしています。また、子どもたちとの関わり方を一律にせず、それぞれの会員が悩み、考えながら、ひとりひとりの子どもたちと、愛情を持って真剣に向き合うようにしています。

■やりがいや魅力を教えてください

子どもたちが求めていることと自分たちの思いを擦り合わせて、活動として組み立てていく過程が面白いです。活動を通して子どもたちとともに、私たちも学ぶことが多く、お互いに育ち合えるところも魅力ですね。

わくわくスポーツ合戦の様子

問い合わせ　男女参画・市民協働推進室　☎20－5353

消費者トラブル Q&A

第38回

電子レンジでの食品の加熱し過ぎは危険！！

Q　電子レンジで焼き芋を作ろうと、サツマイモを皿に載せ、ラップをかけずに700W、７分の設定で加熱しました。５分ほどたったとき突然発火し、庫内から煙が出てきました。なぜでしょうか？

A　食品が少量の場合や、根菜類などの水分が少ない食品は、短時間で加熱が進み、食品が発火することがあります。また、電子レンジ庫内の食品カスなどの汚れも、発煙や発火を引き起こすことがあります。

このような事態を防ぐためには、取扱説明書をよく読み、分からない場合は、短時間ずつ様子を見ながら加熱するようにしましょう。日頃からこまめに手入れをし、汚れはその都度拭き取ることも大切です。

もし発煙・発火したときは、電子レンジを停止させ、電源プラグを抜き、慌てて扉を開けずに、煙や火が収まるのを待ってください。

問い合わせ　消費者センター（相談専用）☎20－5588

読んで実践！ 安全・安心 Information（インフォメーション）

今回のテーマは、
『防災マップを作ってみよう』だよ

防サイまもるくん

皆さんは、災害時に自分の家の周辺がどのような状況になるか想像できますか。

防災・減災のためには、避難経路や地域の特性、防災資機材の置き場所などをきちんと知っておくことが重要です。それらが一目でわかるよう、防災マップを作成しましょう。

また、市作成のハザードマップで自分が住む地区について調べておきましょう。

◆防災マップ作成のポイント

・実際に地区を歩いて確認する
・写真を入れ、周囲の状況が分かるようにする
・避難所までの安全な避難経路を記入する

◆市作成のハザードマップ

・洪水ハザードマップ（土砂災害マップ）
・浸水ハザードマップ　・津波ハザードマップ

※危機管理室のホームページや窓口でご覧になれます。

問い合わせ　危機管理室　☎20－5234

第５回　簡単で安心！大腸がん検査

この容器は何？

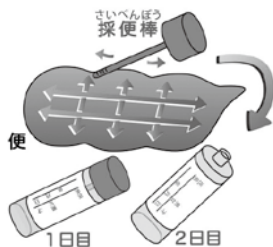
これは大腸がん検査の検査容器だよ。

どんな検査をするの？

便に血液がついていないかどうかを調べる検査だよ。
容器についている棒で便の表面をまんべんなくこすって、この容器に入れるだけなんだ。簡単にできるし、食事制限もないよ。

家で簡単にできるんだね。大腸がんになる人って多いの？

ここ30年で６倍に増えているし、40代からなりやすくなるんだ。大腸がんは進行するまでほとんど自覚症状がないらしいから、年に１回定期的に検査を受けることが大事なんだって。

それならパパ、来年も絶対受けてね！

©NPO 法人プレイプサークル運営委員会

問い合わせ　市保健センター　☎28−1256

きて！みて！まちなか今ドキッガイド　第16回

まちぶら×読書

日常の中で素敵な本との出会いを提供するため、桜木図書館と協力し、まちづくりセンター「ふく＋」に図書コーナーを設置しました。
あちこちショッピングして疲れたら、本を読みながらちょっと休憩できます。マチナカならではの過ごし方を楽しんでみませんか。

テーマは毎月変わります。８月のテーマは「旅」です。１冊１冊丁寧に選んだ本をお楽しみください。

■もっと本に出会いたい人は、アオッサ４階の桜木図書館へ。約18万冊の本が待っています。

「ふく＋」では、さまざまなイベントを実施しています。イベント情報はコチラまで。
ふくたす　検索

問い合わせ　都市整備室　☎20−5454

郷土歴史　とことん再発見　117

初公開！蒔田雲処筆　墨竹図屏風

江戸時代は、各地で個性豊かな絵師が活躍しました。福井でも多くの絵師の名前を書物に見ることができます。
蒔田雲処は、江戸時代の終わりに福井で活躍した漢詩人で、当時の人々はその書画を競って求めたといいます。雲処は足羽山に住み、風雅を愛し、書画を楽しむ生活を送っていましたが、中年頃に病のため右手が不自由になってしまいます。しかしその後、雲処が左手で描いた墨竹図は、画法にはまらない、のびのびとした趣があると評されました。
また、江戸時代後期を代表する絵師・谷文晁が描いた叢竹図屏風も展示中です。こちらは金地に墨で竹を描いており、まるで竹林に月光が差し込んでいるようです。
ぜひ、この２つの作品を今回の展覧会でご覧ください。

墨竹図屏風　蒔田雲処筆（当館蔵）

■夏休み企画「博物館の名品大集合」
とき　８月31日(月)まで

問い合わせ　郷土歴史博物館　☎21・０４８９

市職員後期採用試験（一次試験）

平成28年４月に採用予定の市職員の後期採用試験を実施します。

平成27年度 後期採用試験の変更点

◎試験区分の拡大　新たに大卒程度の事務および技術職員を募集します

◎受験資格（年齢）の拡大　年齢上限を35歳（消防士は27歳）に引き上げます

※短大・高卒程度および任期付職員を除きます

試験日　**９月20日(日) ８時30分～**

試験会場　**福井大学 文京キャンパス**

申込　郵送または「ふくｅ-ねっと電子申請サービス」で申し込んでください。

申込先　〒910-8511　福井市役所 職員課

受付期間　**８月10日(月)～27日(木)**

（当日消印有効）

※試験案内と申込書は、市役所本館１階総合案内や３階職員課、各総合支所振興課にあります。詳しくは、試験案内または職員課のホームページをご覧ください。

問い合わせ　職員課　☎20-5250

試験区分と採用予定人員

区分	採用予定人員
大卒程度	事務行政 ２人、土木 ２人、建築 １人 （昭和55年４月２日～平成６年４月１日生まれの人）
短大・高卒程度	事務一般 ２人、土木 ２人、建築 １人 （平成６年４月２日～平成10年４月１日生まれの人）
資格専門職	社会福祉士 １人、学芸員（考古学）１人、司書 １人、保健師 ２人、保育士 15人、管理栄養士 １人、獣医師 １人 （昭和55年４月２日以降生まれの人）
消　防	消防士 15人 （昭和63年４月２日～平成10年４月１日生まれの人）
任期付職員	事務一般 20人 （昭和35年４月２日～平成10年４月１日生まれの人）

※複数の試験区分に申し込むことはできません。

身体障がい者は、前期・後期試験（消防士を除く）を合わせた採用予定人員のうち若干名の採用を予定しています。

試験結果によって、採用人数が変わることがあります。

お知らせ information

暮らし

下水道受益者負担金などの納入について

下水道お客様サービス室 ☎20・5634

下水道受益者負担金・分担金の第2期の納期限は、8月31日(月)です。

8月検針分の都市ガス料金

ガス水道料金センター（ガス） ☎20－5613

使用量区分	0㎥から20㎥まで	20㎥を超え100㎥まで	100㎥を超え200㎥まで	200㎥を超える場合
基本料金（1か月あたり）	579.31円	753.10円	1,332.40円	2,595.26円
従量料金単価（1㎥あたり）	241.60円	233.47円	227.57円	221.55円

※従量料金単価は、原料費調整額（－11.93円）適用後の単価です。

耐熱ガラス製のびんは燃やせないごみです

清掃清美課 ☎20・5377

資源物として回収できるびんは、飲料びん、食料びん、調味料びんです。耐熱ガラス製のびんは、燃やせないごみに出してください。耐熱ガラス製品が混ざると、新しく作るびんの強度や品質に大きく影響するため、リサイクルできません。

【耐熱ガラス製品の例】
・哺乳びん
・オーブン・電子レンジ用食器
・コーヒーポット
・一部の酒のびん　など

ごみ分別説明会

清掃清美課 ☎20・5377

ごみの分別・減量についての説明会を開きませんか。職員が皆さんの疑問に答えます。

とき　随時
※希望に応じて調整します。
対象　自治会、子ども会、各種サークル など
所要時間　30分程度
申込　随時、電話受付

休日納税相談窓口

納税課 ☎20・5330

平日に納税相談をすることが困難な人のために、休日納税相談窓口を開設します。電話での相談も受け付けます。

とき　8月30日(日)
9時～17時
ところ　市役所本館2階 納税課
※東側地下1階の時間外入口から入ってください。
内容　納税相談、市税の納付、口座振替の申込
持ち物　運転免許証など、本人確認ができるもの
※口座振替の申込には、納税通知書、引き落とし口座の預貯金通帳と届出印が必要です。

市税などの納付忘れに電話で呼びかけます

納税課 ☎20・5330

市では、市税などの収納率向上と公平公正な負担の実現のため、福井市コールセンターを通じて納付を呼びかけています。

9月からは、後期高齢者医療保険料、介護保険料についても、期限までに納付していない人に、電話で納付を呼びかけます。市税、各種料金は納期限までに納めましょう。

福井市コールセンターが、ATMの操作や口座への振り込みを指示することはありません。

問い合わせ
・後期高齢者医療保険料に関すること
保険年金課 ☎20・5678
・介護保険料に関すること
介護保険課 ☎20・5715

福祉

介護者のつどい

地域包括ケア推進課 ☎20・5400

家族の介護をしている人のために、息抜きの場や介護に関する情報を提供します。先着100人に粗品を差し上げます。

とき　8月29日(土)
10時～16時
ところ　アオッサ1階 アトリウム
内容　・レクリエーションセラピー講座（10時30分～12時）
〈講師〉福井県医療福祉専門学校
粟原 美幸 氏
・元気な顔づくりの話と実演（13時30分～15時）
〈講師〉前田 紘一 氏
・看護師や臨床心理士、介護者家族による介護相談
・介護食や福祉用具の展示・体験　など
参加費　無料
※申込は必要ありません。
詳しくは、(福)福井市社会福祉協議会（☎26・1853）へお問い合わせください。

男性介護者のつどい

地域包括ケア推進課 ☎20・5400

慣れない介護や家事の悩みをひとりで抱え込まずに、気軽に話してみませんか。

とき　9月6日(日)
9時30分～11時30分
ところ　国際交流会館
対象　介護をしている男性
内容　介護をする人も、される人も一緒にできる体操
講師　ケアホームさいせい
リハビリスタッフ
定員　20人（先着順）
参加費　無料
申込　8月17日(月)から、ほやねっと中央北（☎27・5166）で電話受付

認知症講演会&認知症サポーター養成講座

地域包括ケア推進課 ☎20・5400

認知症の診断後も、前向きに生活している人に、発症してからの生活やその思いをお聞きします。

とき　9月20日(日)
ところ　県自治会館（西開発4丁目）
対象　市内に住むか勤める人

内　容	じかん	講　師
認知症サポーター養成講座	9:45～10:30	福井県立すこやかシルバー病院 看護部長　高嶋 康子 氏
認知症講演会 ～広げよう！やさしいまちづくり「支える」から「共に暮らす」へ～	10:30～12:00	・認知症のご本人とご家族 佐野 光孝 氏 明美 氏 ・支援者　稲垣 康次 氏

定員　300人（先着順）
参加費　無料
申込　8月17日(月)から電話受付
※当日、会場でも受け付けます。

認知症サポーターステップアップ研修

地域包括ケア推進課 ☎20・5400 FAX 20・5426

とき　9月27日(日) 10時～16時30分
ところ　県自治会館（西開発4丁目）
対象　認知症サポーター養成講座を受けたことがある人
内容　講義、グループワーク
※希望する人は、後日ボランティア活動を行います。
定員　90人（先着順）
参加費　無料
持ち物　昼食
申込　8月17日(月)から9月15日(火)（必着）までに、はがきまたはFAX、Eメールで、住所、氏名、電話番号をお知らせください。
申込先　〒910－8511 福井市役所 地域包括ケア推進課 《Eメール》houkatsucare@city.fukui.lg.jp

臨時福祉給付金の申請を受け付けます

地域福祉課 ☎20・5404

消費税率が8%に引き上げられたことに伴い、所得の低い人への影響を緩和するため、臨時給付金を支給します。

対象　平成27年度の住民税（均等割）が非課税の人
※課税者の扶養親族、生活保護受給者を除きます。
給付額　1人 6000円
申請　9月1日以降に送付する申請書に、必要事項を書いて、窓口へ提出または郵送してください。
受付期間　9月1日(火)～12月28日(月) 8時30分～17時
※土・日曜日、祝日を除きます。
受付窓口　市役所別館4階 第14会議室B

【給付金専用ダイヤル】
☎0570・666・530
受付期間　平成28年1月29日(金)まで 8時30分～17時
※土・日曜日、祝日、年末年始を除きます。

ひとり親家庭の就業相談

子ども福祉課 ☎20・5696

と　き	ところ
8月20日(木) 13:00～15:00（要予約、電話受付）	市役所別館2階 子ども福祉課
8月25日(火) 10:00～15:00（予約不要）	市役所別館中2階 第11会議室A

内容
・求職や転職の相談
・ハローワークとの連携による求人情報の提供
・就業に必要な知識や技術を身につける講習会の案内
・仕事の悩み相談　など

障がい福祉サービスなどの対象疾病が増えました

障がい福祉課 ☎20・5435

7月から、障害者総合支援法の対象となる障がい福祉サービスなどの対象疾病が、151から332に拡大されました。対象となる人は、障害者手帳を持っていなくても、必要と認められた障がい福祉サービスなどの支援が受けられます。

また、難病の患者に対する医療等に関する法律における指定難病も拡大され、市で実施している指定難病特別見舞金の対象疾病が、110から306に増えました。

障がい者成年後見制度無料相談会

障がい福祉課 ☎20・5435

とき　9月18日(金) 13時～16時
ところ　市民福祉会館1階 (福)福井市社会福祉協議会
対象　成年後見制度利用を考えている障がいのある人とその家族
定員　5人（先着順）
申込　8月31日(月)から9月4日(金)まで、(福)福井市社会福祉協議会基幹相談支援センター(☎27・0600)で電話受付(9時～17時)

健康

いきいき百歳体操講座

東山健康運動公園 ☎54・9190

とき　9月9日(水)～12月9日(水)の毎週水・金曜日〈全24回〉
※9月23日(祝)、10月14日(水)、16日(金)は、休講します。

じかん　【水】13時30分～14時30分　【金】10時30分～11時30分

ところ　東山健康運動公園

対象　65歳以上で、医師から運動制限をされていない人

内容　体力測定、体操、レクリエーション

定員　20人(抽選)

受講料　1回 500円(利用料金含む)

申込　9月2日(水)まで、窓口または電話受付

健康セミナー

東山健康運動公園 ☎54・9190

とき　9月27日(日)　13時30分～15時30分

ところ　東山健康運動公園

対象　16歳以上で、医師から運動制限をされていない人

内容　・講演「肥満は万病の元 運動して減量しよう」
・簡単な運動

講師　・あらい内科クリニック 院長 新井 芳行 氏
・健康運動指導士 半澤 清江 氏

定員　30人(抽選)

受講料　無料
※利用料金が別途必要です。

申込　9月17日(木)まで、窓口または電話受付

健康相談会

市保健センター ☎28・1256

◆清水保健センター

とき　9月14日(月)　13時30分～15時30分

相談医　県民健康センター　田中 正樹 氏

◆市保健センター

とき　9月27日(日)　9時～11時

相談医　三崎医院　三崎 裕史 氏

◎いずれも…

内容　医師や保健師、栄養士による生活習慣病予防や健診結果についての相談(1人10分程度)
※血液検査はありません。

定員　各15人(予約制)

参加費　無料

持ち物　健診結果など血液データが分かるもの

申込　8月15日(土)から電話受付

子育て

パパママ教室

市保健センター ☎28・1256

とき　9月6日(日)　9時10分～12時
※受付は9時からです。

ところ　市保健センター

内　容	対　象
教室Ａ ・助産師による妊娠期の話 ・夫婦でできる妊婦体操 ・座談会 ※希望者は妊婦体験ができます。	妊娠７か月までの人
教室Ｂ ・助産師によるお産と育児の話 ・沐浴(もくよく)体験	妊娠８か月以降の人

定員　各25組(先着順)

持ち物　母子健康手帳、筆記用具

申込　8月20日(木)から9月3日(木)まで、電話受付

※動きやすい服装で参加してください。

催し・講座

おもてなし講習会

おもてなし観光推進室 ☎20・5346 FAX20・5323

◆宿泊事業者向け

とき　8月20日(木)　13時30分～15時

ところ　福井商工会議所 国際ホール

講師　(一社)サービス産業革新推進機構 代表理事　内藤 耕 氏

定員　100人

◆タクシー事業者向け

とき　9月10日(木)　14時～15時30分

ところ　県国際交流会館 第3会議室

講師　金沢駅構内タクシー会 会長　高橋 敏男 氏

定員　60人

◎いずれも…

受講料　無料

申込　随時、電話またはFAX、Eメール受付
※団体・企業名、氏名、電話番号をお知らせください。
《Eメール》omotenashi@city.fukui.lg.jp

愛宕坂を飾る「あんどんどん」を作ろう

おもてなし観光推進室 ☎20・5346

特殊な紙でピカピカ光る「あんどんどん」を作ります。

とき　9月5日(土)　10時30分～15時

ところ　みどり図書館

対象　3歳以上

※第2駐車場をご利用ください。詳しくは、福井県子どもNPOセンター(☎97・8460)へお問い合わせください。

水仙の押し花を使ってハガキ作り

越前水仙の里公園 水仙ドーム ☎89・2381

敬老の日に、手作りのはがきを送ってみませんか。

とき　9月10日(木)、13日(日)　10時～15時

ところ　越前水仙の里公園

講師　水仙押し花クラブ　丹羽 隆子 氏

定員　各30人(先着順)

参加費　300円
※入場料が別途必要です。

申込　8月17日(月)から、窓口または電話受付(9時～17時)

橘曙覧史跡めぐり ～堀名（ほりめ）銀山跡、平泉寺、まほろばの道～

橘曙覧記念文学館 ☎35・1110

県内に残る橘曙覧ゆかりの地をバスで訪れます。

とき　10月24日(土)　8時30分～16時30分

集合場所　橘曙覧記念文学館

コース　橘曙覧記念文学館→妙観寺→生家跡→藁屋跡→丹巌洞→郷土歴史博物館→【永平寺町】幸家（昼食）→【勝山市】堀名銀山跡→白山平泉寺歴史探遊館まほろば・平泉寺

講師　元橘曙覧記念文学館館長　河合 清士氏

定員　30人（抽選）

参加費　1900円（昼食代含む）

申込　9月24日(木)（必着）までに、**往復はがき**で、行事名、住所、氏名、年齢、電話番号をお知らせください。

（1枚につき2人まで）

申込先　〒918−8007　福井市足羽1丁目6−34　橘曙覧記念文学館

ふくい障害者ワークフェア

労政課 ☎20・5321

9月の障害者雇用支援月間に合わせて、ワークフェアを行います。

とき　9月5日(土)、6日(日)　10時～20時

※6日は17時までです。

ところ　ショッピングシティ ベル　1階 北コート

内容
- 障害者雇用促進パネル展
- マンガコーナー
- 補助具体験コーナー
- 特別支援学校生徒が作った木工品や陶芸品の展示販売
- 市内福祉施設で作った菓子の販売　など

※販売は16時30分までです。

アイデアプランコンテスト

ふくいU・Iターンサマーキャンプ実行委員会事務局（労政課内） ☎20・5321

全国から集まった大学生が「福井へU・Iターンする学生を増やす」をテーマに、中小企業の魅力発信、女性や若者が活躍する会社、福井のまちづくりなどについて発表します。

とき　9月10日(木)　9時30分～12時

ところ　繊協ビル　801会議室

入場料　無料

※申込は必要ありません。

親子工作教室

市研修センター ☎21・1120

銅の板からオリジナルの表札を作ってみませんか。

とき　9月12日(土)　9時30分～11時30分

ところ　市研修センター（文京6丁目）

対象　小学生とその保護者

講師　福井県板金工業組合

定員　20組（先着順）

参加費　1000円

申込　8月24日(月)9時から、窓口または電話受付

親子工作実験教室

治水記念館 ☎33・0278

◆ふしぎな金魚

ペットボトルに入れたしょうゆ入れの魚が、声をかけると浮き沈みしたり、回ったりします。

とき　9月6日(日)　10時30分～11時30分

参加費　100円

◆空気砲を作って遊ぼう

とき　10月4日(日)　10時30分～11時30分

参加費　200円

◎いずれも…

ところ　治水記念館（種池2丁目）

対象　3歳～小学生の子とその保護者

定員　20組（先着順）

申込　8月15日(土)から、電話またはEメール受付

※講座名、住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数をお知らせください。

《Eメール》chisui@mx2.fctv.ne.jp

アクアスロンスキルアップセミナー

東山健康運動公園 ☎54・9190

とき　9月23日(祝)　9時～12時30分

ところ　東山健康運動公園

対象　16歳以上で、医師から運動制限をされていない人

内容　専門の講師によるアクアスロンのコツや練習方法

講師　福井市トライアスロン協会　朝川 金徹氏　望月 忍氏

定員　20人（抽選）

受講料　無料

※利用料金が別途必要です。

申込　9月3日(木)まで、窓口または電話受付

秋の健康ウォーキング

足羽ふれあいセンター ☎34・8769 FAX34・8796

とき　10月6日(火)　9時15分～14時（小雨決行）

※荒天時は13日(火)に延期します。

集合場所　丹生膳野菜 駐車場

コース　きらパーク→健康の森遊歩道→志津川沿い自転車道→きらパーク（約10キロ）

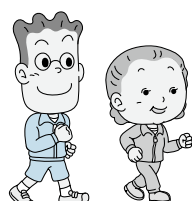
対象　高校生以上で、医師から運動制限をされていない人

定員　50人（抽選）

参加費
- 69歳以下　1610円
- 70歳以上　1400円

（保険料、昼食代含む）

申込　9月17日(木)（必着）までに、はがきまたは窓口、電話、FAXで、氏名、年齢、電話番号をお知らせください。

申込先　〒918−8007　福井市足羽2丁目12−31　足羽ふれあいセンター

G・Cook料理教室

ガス・水道お客様課 ☎20・5632

◆伝承料理教室

とき　9月2日(水)、16日(水)
11時～13時30分
内容　いこみ高野豆腐
講師　福井市食生活改善推進員
定員　各10人(抽選)
参加費　500円
持ち物　エプロン
締切　各開催日の1週間前の水曜日

◆食×美×健康教室

とき　9月19日(土)
11時～13時30分
内容　・講義「夏の疲労回復は季節のフルーツで」
・調理(梨とクリームチーズの春巻き)
講師　・野菜ソムリエ
中島 早苗 氏
・ジュニア野菜ソムリエ
酒井 茉莉絵 氏
定員　10人(抽選)
参加費　500円
持ち物　エプロン、筆記用具
締切　9月12日(土)

◆キッズ・キッチンクラブ

とき　9月13日(日)、10月12日(祝)、11月8日(日)
〈全3回〉
11時～13時
対象　小学2～5年生
内容　野菜と果物を学んで知って作っていランチ
講師　・ジュニア野菜ソムリエ
森下 和歌枝 氏
東 孔美子 氏
・野菜ソムリエ
高谷 雅美 氏
水嶋 昭代 氏
定員　8人(抽選)
参加費　2000円
持ち物　エプロン、三角巾、手拭き用タオル、筆記用具
締切　9月4日(金)

◆キッズママのベジフル教室

とき　9月26日(土)
11時～13時
対象　3～5歳の子とその保護者
内容　秋の味覚でお月見メニュー
講師　ジュニア野菜ソムリエ
福岡 繭香 氏
定員　6組(抽選)
参加費　500円
持ち物　エプロン
締切　9月19日(土)

◎いずれも…
ところ　Ucanビル1階
G・Cook
(西武福井店前)
申込　各締切日まで、G・Cook(☎22・2233)で電話受付(火曜日を除く10時～19時30分)

とろ火ちゃん料理教室

ガス・水道お客様課 ☎20・5632

とき　9月18日(金)
10時～12時30分
ところ　ガスクッキングスタジオ
(企業局庁舎1階)
内容　人気の中華料理
講師　のじファーム
野路 直美 氏
定員　15人(抽選)
参加費　1000円
持ち物　エプロン
申込　9月10日(木)まで電話受付

男の料理教室

地域包括ケア推進課 ☎20・5400

生活習慣病・認知症予防に良いといわれる食材を使って、調理を楽しみませんか。

とき　9月25日(金)
11時～13時30分
ところ　Ucanビル1階
G・Cook
(西武福井店前)
対象　市内に住むか勤める男性
講師　保健センター 管理栄養士
定員　10人(抽選)
参加費　無料
持ち物　エプロン、三角巾、手拭き用タオル
申込　9月14日(月)まで電話受付
※当選者にのみ連絡します。

親子料理教室

保健給食課 ☎20・5755

とき　10月10日(土)
9時30分～12時30分
ところ　アオッサ6階 調理実習室
対象　市内に住む小中学生とその保護者(2人1組)
内容　休日のお楽しみランチ
定員　18組(抽選)
参加費　1組 800円(材料費)
持ち物　エプロン、三角巾、手拭き用タオル、飲み物
申込　9月11日(金)(必着)までに、**往復はがき**で、講座名、住所、氏名、学校名と学年、電話番号をお知らせください。
申込先　〒910-8511
福井市役所 保健給食課

秋のほのぼの親子体験塾

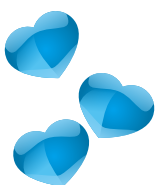
少年自然の家 ☎41・3660 FAX41・3661

とき　10月3日(土)～4日(日)
〈1泊2日〉
ところ　少年自然の家
対象　市内に住む小学生とその保護者
内容　・倒木体験
・オリジナルバンダナ作り
・本立て作り
・ギガプリン作り
・天体観測　など
定員　20組(抽選)
参加費　1人 3000円
申込　9月4日(金)までに、電話またはFAXで、講座名、住所、参加者全員の氏名(ふりがな)、性別、年齢、学校名と学年、電話番号をお知らせください。

ハトラミキッズ

市立図書館 ☎20・5000

ハートの形をした囲碁「ハートラミーゴ」で囲碁を習い、講師の先生と対戦して遊びます。関連本の紹介もします。

とき　9月22日(休日)
10時30分～12時
ところ　市立図書館
対象　小学生
講師　福井県本因坊
佐々木 悠介 氏
定員　12人(先着順)
申込　8月22日(土)から窓口または電話受付

天体観望会
旧暦七夕の星を見よう

自然史博物館 ☎35・2844

旧暦の七夕にあわせて、織姫星や彦星を観望します。

とき　8月20日(木)
　19時～21時
　（雨天・曇天時中止）
ところ　自然史博物館
参加費　無料
※申込は必要ありません。

自然史講座
秋のむしむしウオーキング

自然史博物館 ☎35・2844

秋の鳴く虫を観察しながら、夜の足羽山を歩きます。

とき　9月12日(土)
　18時30分～20時30分
ところ　自然史博物館
対象　小学3年生以上
　（小学生は保護者同伴）
定員　20人（抽選）
参加費　100円（テキスト代）
持ち物　筆記用具、メモ帳、虫捕り網、虫かご（採集する人）、虫よけスプレー、懐中電灯
申込　9月4日(金)（必着）までに、往復はがきで、講座名、住所、氏名、年齢、電話番号をお知らせください。
申込先　〒918-8006
　福井市足羽上町147
　自然史博物館
※長袖、長ズボン、運動靴で参加してください。

館蔵品ギャラリー
福井の縄文遺跡

郷土歴史博物館 ☎21・0489

遺跡や出土資料からわかる、当時の人々の生活を紹介します。

とき　8月26日(水)～9月27日(日)
　9時～19時
※入館は18時30分までです。
ところ　郷土歴史博物館
観覧料　210円
※中学生以下、70歳以上、障がい者とその介助者は無料です。

連続講座
「太閤記」を読む

郷土歴史博物館 ☎21・0489

とき　9月6日(日)
　14時～16時
ところ　郷土歴史博物館
講師　学芸員　田中 伸卓
定員　80人（先着順）
参加費　無料
持ち物　筆記用具
申込　当日、会場受付

子どもアトリエ
モーターを使ってつくろう

市美術館 ☎33・2990

親子でモーターを使った動く作品を作ります。

とき　9月19日(土)
　13時30分～15時30分
ところ　市美術館
対象　小学生以上の子とその保護者
講師　作家　詫摩 昭人 氏
定員　20組（抽選）
参加費　500円
申込　9月9日(水)（必着）までに、往復はがきで、講座名、住所、氏名、年齢（学校名と学年）、電話番号をお知らせください。
申込先　〒918-8112
　福井市下馬3丁目1111
　福井市美術館

市民アトリエ 壁掛け時計

市美術館 ☎33・2990

文字盤をデザインして、オリジナル壁掛け時計を作ります。

とき　9月22日(休日)、23日(祝)
　〈全2回〉
　13時30分～15時30分
ところ　市美術館
対象　中学生以上
定員　15人（抽選）
参加費　1000円
申込　9月12日(土)（必着）までに、往復はがきで、講座名、住所、氏名、年齢、電話番号をお知らせください。
申込先　〒918-8112
　福井市下馬3丁目1111
　福井市美術館

養浩館庭園 秋のお茶席

文化課 ☎20・5367

とき　9月12日(土)～11月29日(日)の土・日曜日、祝日
　10時～16時30分
※茶券販売は16時までです。抹茶の日と煎茶の日があります。
　11月7日(土)、8日(日)、14日(土)は除きます。
ところ　養浩館庭園
参加費　500円（菓子代含む）
※入園料が別途必要です。

さわやか福井 トリムマラソン

スポーツ課 ☎20・5355

とき　8月23日(日)
　6時30分～(雨天決行)
※受付は6時からです。
ところ　足羽川左岸河川敷 花月橋下付近駐車場
対象　小学生以上
コース　足羽川左岸河川敷 ジョギング・コース（5キロ）
参加費　500円（保険料含む）
※小学生は無料です。
申込　当日、会場受付
※年齢別などの種目があります。詳しくは、さわやか福井ジョギングクラブ（花山☎090・1396・2030）へお問い合わせください。

福井市長杯グラウンド・ゴルフ交流大会

福井市グラウンド・ゴルフ協会（佐藤）☎090・6815・3451
スポーツ課 ☎20・5355

とき　9月6日(日)
　9時～
　（小雨決行、荒天中止）
※受付は8時30分からです。雨天時は12日(土)に延期します。
ところ　市スポーツ公園(安田町)
対象　市内に住む人
種目　個人戦（24ホール）
参加費　1000円(保険料含む)
持ち物　クラブ、ボール、マーカー、カードホルダー
申込　随時、協会で電話受付
※当日、会場でも受け付けます。

第32回 ファミリーミニマラソン大会

スポーツ課　☎20－5355

とき　11月３日(祝) ９時30分～（小雨決行）
※受付は９時15分までに済ませてください。
開催の有無については、当日６時以降にスポーツ課のホームページで確認してください。

集合場所　市スポーツ公園 福井フェニックススタジアム（安田町）

種目	対象	定員	参加費
Ａコース〈１㌔〉	５歳以上の未就学児とその保護者	全コース 合計1,300人 （先着順、１人１種目）	１人 300円
Ｂコース〈1.5㌔〉	小学１・２年生とその保護者		
Ｃコース〈２㌔〉	小学３・４年生とその保護者		
Ｄコース〈２㌔〉	小学５・６年生とその保護者		
ファミリーコース〈１㌔〉	３人以上の家族		

※市内に住むか通勤・通学する人に限ります。

申込　８月14日(金)から９月25日(金)（必着）までに、申込用紙に必要事項を書いて、窓口または郵送、Ｅメールで提出してください。
※申込用紙は、窓口や市体育館にあります。
スポーツ課のホームページからダウンロードすることもできます。

申込先　〒910-8511　福井市役所 スポーツ課
《Ｅメール》sports@city.fukui.lg.jp

※会場では国体競技、ニュースポーツの体験や、福井国体マスコットはぴりゅうと遊ぶこともできます。

アーチェリー初心者講習会

福井市アーチェリー協会事務局（山崎）
☎050・3550・7891
スポーツ課　☎20・5355

とき
・９月６日(日)
　13時30分～15時
・９月12日～10月10日の毎週土曜日
　19時～20時30分
・10月11日(日)
　13時～15時
〈全７回〉

ところ　市アーチェリー練習場（豊島２丁目）
対象　市内に住むか通勤・通学する中学生以上の人
定員　10人（抽選）
参加費　１万円（弓具使用料、保険料、防具代含む）
申込　８月31日(月)まで電話受付
※国体に向けて審判員に興味のある人も募集します。見学のみもできます。

男女共同参画・子ども家庭センター 各種講座

男女共同参画・子ども家庭センター
☎20・1537　FAX20・1538

◆じぃじと一緒にお団子作りと絵本で楽しいお月見

とき　９月27日(日)
　10時～12時
ところ　アオッサ６階 調理実習室、和室
対象　市内に住むか通勤・通学・通園する５歳～小学３年生の子とその祖父
講師
・お菓子処 丸岡家
　竹内 健人 氏
・桜木図書館 司書
定員　12組（抽選）
参加費　１組 700円（材料費）
持ち物　エプロン、三角巾、手拭き用タオル、貸出カード
締切　９月16日(水)（必着）

◆夫婦でできる！簡単リフレッシュマッサージ

とき　10月４日(日)
　10時～11時30分
ところ　アオッサ６階 レクリエーションルームＡＢ
対象　市内に住むか勤める、６か月以上３歳未満の乳幼児がいる夫婦
講師　ボディセラピスト
　中川 博美 氏
定員　12組（抽選）
参加費　無料
持ち物　フェイスタオル２本
締切　９月24日(木)（必着）
※動きやすい服装で参加してください。
託児（１人300円）を希望する人は、子どもの氏名、年齢（月齢）をお知らせください。

◆こうすればうまくいく女性リーダー養成講座

とき　10月１日(木)、８日(木)、15日(木)
〈全３回〉
　19時～20時30分
ところ　アオッサ
研修室601ＢＣ
対象　市内に住むか勤める女性
内容
・男と女の特性の違い
・上司、部下への対応
・性別に応じたマーケティング
講師　㈱ジーアンドエス
代表取締役社長
　萩原 扶未子 氏
定員　30人（抽選）
受講料　無料
締切　９月16日(水)（必着）

◎いずれも…
申込　各締切日までに、窓口（アオッサ５階）または郵送、電話、ＦＡＸで、講座名、住所、氏名、性別、年齢、電話番号をお知らせください。
※市少子化対策・子育てサイト「はぐくむ.net」から申し込むこともできます。
申込先　〒910－0858
福井市手寄１丁目４－１
男女共同参画・子ども家庭センター

福井駅西口再開発ビル「ハピリン」ファミリー見学会・施設紹介

都市整備室　☎20－5454　FAX 20－5764

◆ハピリンファミリー見学会

工事中の広場の屋根やドームシアターの骨組み、建設機械が動く様子などを間近で見ることができます。参加者にはハピリンオリジナルグッズを差し上げます。

とき　8月21日(金) 10時30分～11時30分
ところ　ハピリン工事現場
対象　小中学生とその保護者（保護者1人につき子2人まで）
定員　20組（抽選）
参加費　無料

申込　8月16日(日)（必着）までに、はがきまたはＦＡＸ、Ｅメールで、行事名、参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号をお知らせください。
申込先　〒910-8511　福井市役所 都市整備室
《Ｅメール》tosiseibi@city.fukui.lg.jp

◆主な施設の紹介

来春オープンするハピリンは、高さ約91ｍの地上21階、地下2階建てで、屋根付き広場などの公益施設や商業施設、住宅を併せ持つビルです。県都の新たなランドマークとして、にぎわいや交流の拠点になります。

屋根付き広場、観光案内所（1階）

全天候型の広場は、イベントの開催や電車・バスの待ち合いなど、憩いの空間として利用できます。

セーレンプラネット（自然史博物館分館）（5階）

日本初の超高解像度8Ｋの臨場感あふれる映像を体感できるドームシアターのある天文・宇宙分野の博物館です。

子ども一時預かり所（2階）

保護者のビル施設の利用などで、一時的に保育が必要な場合に、子どもを預かります。（要予約）

福福館（ふくぶくかん）（観光物産館）（2階）

県内17市町の特産品や工芸品を展示・販売します。また、イートインコーナーもあります。

多目的ホール（3階）

能舞台のほか、ステージやフロアとなる可変式のホールで、伝統芸能やコンサート、会議などに利用できます。

総合ボランティアセンター（4階）

ボランティアに関する相談や情報提供コーナー、研修室、ミーティングスペースが利用できます。

防災士養成研修・試験

危機管理室　☎20・5234

と　き	ところ	定　員	締　切
11月21日(土)、22日(日)	サンドーム福井（越前市）	150人	10月21日(水)
12月12日(土)、13日(日)	プラザ萬象（敦賀市）	100人	11月12日(木)
12月19日(土)、20日(日)	県立大学（永平寺町）	250人	11月19日(木)

じかん　【1日目】9時～18時30分　【2日目】9時～17時50分
対象　地域の防災リーダー、自主防災組織・自治会の構成員など
受講料　8000円
申込　各締切日までに、窓口または防災センターへ申込書を提出し、受講料を納付してください。
※申込書は窓口にあります。

防災サバイバル教室
楽しみながら学んでみよう

防災センター ☎20・5156

とき・8月22日(土)
9時30分～11時、14時～15時30分
・8月23日(日)
10時～11時30分
ところ 防災センター
対象 小学生（引率者同伴）
定員 各60人（先着順）
参加費 無料
持ち物 筆記用具
申込 随時、電話受付
※動きやすい服装で参加してください。

防災研修会

防災センター ☎20・5156 FAX21・9046

迫りくる地震、津波、火山噴火から命を守るための心構えや備えについて学びます。

とき 9月13日(日)
9時30分～11時30分
ところ 防災センター
対象 市内に住むか通勤・通学する人
講師 福井大学 教育地域科学部 教授 山本 博文 氏
定員 60人程度
参加費 無料
申込 9月7日(月)（必着）までに、電話またはFAXで、住所、氏名、電話番号をお知らせください。

陸・海・空自衛隊 市中パレード

自衛隊福井市中パレード実行委員会 ☎29・7170
行政管理室 ☎20・5230

とき 9月5日(土)
11時～11時40分
ところ フェニックス通り
内容 徒歩行進、車両行進、観閲飛行

◆観閲飛行予行
とき 9月2日(水)
11時～12時
※3日(木)または4日(金)に延期する場合があります。
ところ フェニックス通り周辺上空
※航空機飛行の際は、大きな音が発生します。
詳しくは、実行委員会へお問い合わせください。

韓国 水原（スウォン）の文化 麦わら工芸交流展

まちづくり・国際課 ☎20・5300

友好都市の韓国・水原市で活動する工芸団体「麦わらアート」の作家5人が作品展示会を行います。

とき 9月7日(月)、8日(火)
9時～21時
ところ アオッサ5階
地域交流プラザ

越前朝倉万灯夜・越前朝倉戦国まつり

朝倉氏遺跡保存協会 ☎41・2330
おもてなし観光推進室 ☎20・5346

とき	内容
8月22日(土) 15:00～21:10	・和太鼓披露（16:30～） ・越前朝倉万灯夜（18:00～）
8月23日(日) 9:00～21:00	・越前朝倉戦国時代行列（11:00～） ・火縄銃砲演（14:00～） ・一乗谷歌の祭典（17:00～） ・越前朝倉万灯夜（18:30～）

ところ 一乗谷朝倉氏遺跡

足羽川源流のまち 池田を訪ねて

足羽川水源地域対策基金事務局（県河川課） ☎20・0485
河川課 ☎20・5492

足羽川ダムなどの治水対策について学びませんか。

とき 9月26日(土)
14時20分～20時
集合場所 JR福井駅東口
コース 福井駅→木ごころ文化ホール→ファームハウス・コムニタ（夕食）→まちの市場→いけだエコキャンドル会場→福井駅
※雨天時は、コースが変わります。
対象 市内に住む人（中学生以下は保護者同伴）
定員 43人（先着順）
参加費 高校生以上 1000円
・中学生以下 500円
申込 9月14日(月)（必着）までに、はがきまたはFAXで、参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号をお知らせください。
申込先 〒915－0256
越前市赤坂町33－1－6
池田観光トラベル
《FAX》
0778・43・7771

福井空港 小型機体験搭乗

福井空港振興協議会（福井空港事務所内） ☎51・4066
総合政策室 ☎20・5283

とき 9月26日(土)
9時～
※雨天時は、27日(日)に順延します。
ところ 福井空港（坂井市）
対象 小学生以上
定員 30人（抽選）
参加費 1000円
申込 8月31日(月)（必着）までに、**往復はがき**で、行事名、住所、氏名、年齢、電話番号をお知らせください。
（1通で1組3人まで）
申込先 〒919－0412
坂井市春江町江留中
50－1－2
福井空港事務所
※詳しくは、福井空港事務所のホームページをご覧ください。

募集

「福井市環境フェア」への出展企業・団体募集

福井市環境推進会議事務局（環境課内）☎20・5398　FAX 20・5675

市環境フェアで、環境に関する取り組みや環境にやさしい商品などをPRしてみませんか。

対象	出展日	出展場所	出展内容	出展費用
団体	10月10日(土)	福井新聞社ロビーほか	環境に関する取り組みの紹介（パネル展示、工作体験 など）	無料
企業など	10月10日(土)～12日(祝)	福井放送本社前イベント広場（大和田げんき祭り会場内）	・環境に関する取り組みや製品の紹介 ・商品の販売	有料

募集数 20団体・企業（先着順）

申込 9月4日(金)までに、申込用紙に必要事項を書いて、窓口またはFAX、Eメールで提出してください。

※申込用紙は窓口にあります。環境課のホームページからダウンロードすることもできます。

《Eメール》kankyo@city.fukui.lg.jp

自衛官候補生 募集

自衛隊福井募集案内所 ☎24・3702
行政管理室 ☎20・5230

◆自衛隊一般曹候補生

応募要件 平成28年4月1日現在、18歳以上27歳未満の人

試験日 9月18日(金)、19日(土)

◆自衛官候補生（女性）

応募要件 平成28年4月1日現在、18歳以上27歳未満の女性

試験日 9月25日(金)～29日(火)のうちの1日

◎いずれも…

受付期間 9月8日(火)まで

※詳しくは、案内所へお問い合わせください。

相談

民事無料法律相談

大阪大学 法律相談部 ☎080・6159・3486
市民サービス推進室 ☎20・5303

とき 8月23日(日) 10時～14時30分

ところ アオッサ 研修室601

内容 相続、借金、家族問題、近隣関係、借地借家などの法律相談

※刑事事件、税務関係、行政関係、裁判中の相談はご遠慮ください。

相談員 大阪大学法学部の学生、弁護士 など

申込 当日、会場受付

無料調停相談会

福井調停協会事務局 ☎22・5060
市民サービス推進室 ☎20・5303

とき 9月8日(火) 10時～18時30分

ところ アオッサ 研修室605

内容 民事上の調停手続き

相談員 調停委員

申込 当日、会場受付

福井県士業等団体友好協議会 合同無料相談会

福井県行政書士会 ☎27・7165
市民サービス推進室 ☎20・5303

とき 9月10日(木) 13時～19時

ところ アオッサ 研修室601

内容 法律、税務、会計監査、不動産、社会保険、各種許認可、特許 など

相談員 弁護士などの各専門家

申込 当日、会場受付

悩みごと総合相談会

県福井健康福祉センター 健康増進課 ☎36・3429
障がい福祉課 ☎20・5435

とき 9月12日(土) 13時30分～16時30分

ところ 県福井健康福祉センター（西木田2丁目）

内容 心の悩みや仕事、健康などに関する個別相談（予約制、1人30～40分）

相談員 精神科医師、弁護士、臨床心理士、就労支援機関、保健師 など

相談料 無料

申込 随時、福井健康福祉センターで電話受付

空き家無料相談会

（一社）福井県不動産のれん会 ☎21・5151
住宅政策課 ☎20・5570

とき 【市役所本館1階 市民ホール】8月26日(水)
【ラブリーパートナー エルパ1階】8月30日(日)

じかん 10時～16時

※申込は必要ありません。

管理不全な空き家については、危機管理室（☎20・5234）へお問い合わせください。のれん会では、空き家に関する電話相談にも応じています。（月～金曜日）

くらしなんでも相談会

ライフサポートセンター福井 ☎0120・629・417
労政課 ☎20・5321

法律問題をはじめ、暮らしの中で困っていることについて、弁護士や金融の専門家が無料で答えます。

とき 8月30日(日) 9時～16時

ところ アオッサ5階 地域交流プラザ

その他

避難支援プランを始めます

危機管理室　☎20・5234

避難支援プランは、災害時の避難に支援を必要とする人の名簿を地域に提供することで、平常時の見守り活動や災害時の支援体制を整える制度です。

名簿は市が作成し、地域への情報提供に同意した人のみを掲載します。

避難に支援を必要とする人が地域にいることを把握し、自治会などから支援の依頼があったときは、ご協力をお願いします。

名簿掲載対象

高齢者、障がいのある人 など

名簿配布先

自治会、自主防災会、民生児童委員、福祉委員、社会福祉協議会、ほやねっと（地域包括支援センター）、消防、警察

「年金情報流出」を口実にした犯罪にご注意ください

保険年金課　☎20－5476

年金情報流出以降、日本年金機構を名乗り、口座番号を聞き出そうとする事例や「流出した個人情報を削除してあげる」と持ちかけてくる事例が出てきています。

日本年金機構が、この件でお金やキャッシュカードを要求したり、ＡＴＭの操作をお願いしたりすることは、一切ありません。

自分の情報が流出しているか心配な場合は、次の番号へご相談ください。

【問い合わせ先】

専用コールセンター　☎0120−818211（８時30分～21時）

※問い合わせの際は、基礎年金番号や年金証書番号を用意してください。

蚊の発生を防ぎましょう

市保健センター　☎28－1256

感染症をもたらす蚊は少しの水滴でも卵を産みます。次のことに気を付けて、自宅でも蚊の発生源を無くしましょう。

- 使っていない植木鉢の皿やバケツは裏返す
- 放置している古タイヤは片付ける
- 敷地内にある空き缶などのごみは処分する

運転免許自主返納支援制度をご利用ください

まちづくり・国際課　☎20－5300

市では、高齢者の交通事故防止のため、65歳以上の人の運転免許自主返納を奨励しています。運転免許証を返納した人には特典があります。

対　象　市内に住民登録がある65歳以上の人で、すべての有効な運転免許証を返納して１年以内の人

特　典
- 反射材の交付
- 住民基本台帳カード（顔写真付き）の交付手数料免除
- 福井の特産品セット（5,000円相当）が当たるキャンペーンへの応募

※キャンペーンは平成28年３月31日㈭までです。

申　請　窓口受付

持ち物　申請による運転免許の取消通知書（写し可）

※取消通知書は、運転者教育センターまたは福井・福井南警察署で運転免許証を返納した際に交付されます。

安全運転を心がけていても、判断力や視力など心身機能は加齢に伴って低下します。次のような経験がある人は、免許証の返納を考えてみませんか。

- アクセルとブレーキを踏み間違えた
- うっかり安全確認を忘れた
- 標識や信号を見落とした
- ギアを間違えた　　　　など

ガールズケイリン

公営競技事務所　☎34・3000

福井県初の女子競輪選手・梅田夕貴選手が出場します。

とき　8月15日(土)～17日(月)　10時～16時30分頃

ところ　福井競輪場

入場料　無料

◆関連イベント

・初心者向けガイダンスコーナー

・競輪選手による屋台出店、抽選会（15、16日）　など

※詳しくは、福井競輪のホームページをご覧ください。

国勢調査2015

平成27年10月1日

日本の今を知る国勢調査が行われます。
調査員があなたのお宅に伺います。
調査にご協力をお願いします。

情報課　☎20-5671

墓地の手続きはお済みですか

公園課　☎20・5460

市営墓地（西墓地、東山墓地、兎越山墓地）を使用している人は、次の場合に手続きが必要です。

・使用者が死亡したとき

・使用者の住所が変わったとき

・墓地が必要でなくなったとき

なお、個人間での墓地の譲渡や貸し借りは、条例で禁止されています。

※詳しくは、公園課のホームページをご覧ください。

寺院墓地や町内墓地に墓がある人は、各管理者にご連絡ください。

臨時休館のお知らせ

◆愛宕坂茶道美術館　☎33・3933

橘曙覧記念文学館　☎35・1110

8月31日(月)～9月5日(土)

《くん蒸、展示替えのため》

◆東山健康運動公園　☎54・9190

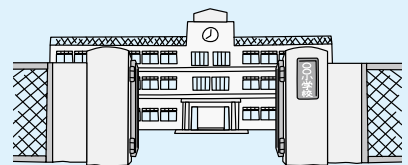
9月14日(月)

《機器点検、清掃のため》

平成28年度 新小学1年生、新中学1年生の校区外手続きを受け付けます

学校教育課　☎20－5350

福井市の小中学校は、通学区域に基づいて児童・生徒の学校を指定しています。

ただし、次の条件に該当する場合は、保護者の申請により、学校を変更することができます。

対　象　平成28年4月に小学1年生および中学1年生になる人

就学条件　次のいずれかの区分に該当し、通学に支障がないこと

区　分	適　用	必要書類	期　限
転居予定	自宅の新築など、6か月程度の内に転居が予定され、転居予定地の校区の学校への入学を希望する場合	契約書など、転居の予定が確認できるもの	転居予定日まで
留守家庭	両親の共働きなどにより昼間留守となる家庭で、預け先の校区の学校への入学を希望する場合（預け先は市内に限り、市外からの入学を除く）	勤務先の在職証明書、預け先の承諾書など	必要な期間まで
兄弟姉妹	本人の兄弟姉妹がいる学校に入学を希望する場合		卒業まで
他市町村	6か月以内に転入を予定している場合	契約書など、転入の予定が確認できるもの	転入予定日まで

手続期間　8月17日(月)～

※申請方法など、詳しくは学校教育課のホームページをご覧になるかお問い合わせください。

暮らし
福祉
健康
子育て
催し・講座
募集
相談
その他

9月の無料相談案内

内容	相談日	時間	場所・電話番号
法律相談	9月15日(火)	13時30分～16時30分（相談日の8時30分から電話予約、先着10人）	市民サービス推進室 ☎20-5303
心配ごと相談	9月4日(金) 18日(金)	13時30分～16時（1人につき30分まで）	市民サービス推進室（相談専用）☎20-5544
人権悩みごと相談	9月9日(水)	13時30分～16時	市民サービス推進室（相談専用）☎20-5544
行政書士相談	9月16日(水) 25日(金)	13時～16時（25日は外国人市民も対象）	市民サービス推進室（相談専用）☎20-5544
社会保険労務士相談	9月3日(木)	13時～16時	市民サービス推進室（相談専用）☎20-5544
行政相談	9月14日(月) 28日(月)	10時～12時30分	市民サービス推進室（相談専用）☎20-5544
	9月8日(火)	10時～12時30分	越廼公民館 ☎89-2182
	9月16日(水)	13時～15時	清水北公民館 ☎98-5477
消費生活相談	9月10日(木) 24日(木)	13時30分～16時30分（弁護士が同席、要予約）	消費者センター（フェニックス・プラザ1階）（相談専用）☎20-5588
	毎週月～金曜日（祝日・休日を除く）	8時30分～17時	
中小企業労働相談	毎週月・水・金曜日（祝日・休日を除く）	8時30分～17時（要予約）	労政課 ☎20-5321
経営相談（小規模事業者・創業者向け）	毎週月・火・木・金曜日（祝日・休日を除く）	8時30分～17時（要予約）	商工振興課 ☎20-5325
青少年悩み相談（ヤングテレホン）	毎週月～金曜日（祝日・休日を除く）	8時30分～17時	少年愛護センター（相談専用）☎26-4949 ☎0120-57-4970
教育相談（学校不適応問題）	毎週月～金曜日（祝日・休日を除く）	9時～16時	チャレンジ教室（古市3丁目）☎56-4150
子育てママダイヤル	火曜日を除く毎日	9時～20時	男女共同参画・子ども家庭センター（相談専用）☎20-5775
子ども・女性相談 発達相談	9月17日(木)	14時～16時（前日までに要予約）	男女共同参画・子ども家庭センター（アオッサ5階）（相談専用）☎20-1541
子ども・女性相談 小児科医	9月10日(木) 24日(木)	13時30分～15時30分（前週金曜日までに要予約）	
子ども・女性相談 弁護士	9月7日(月) 19日(土)	13時～15時30分（前週金曜日までに要予約）	
ことばの発達相談	9月5日(土) 19日(土)	9時～12時（要予約）	ことばの教室（フェニックス・プラザ2階）（申込先：障がい福祉課 ☎20-5435）
結婚相談	9月20日(日)	13時30分～15時30分（要予約）	子ども福祉課（会場：アオッサ503会議室）☎20-5696

《民放テレビ 番組情報》

番組名　「それゆけ！福井市調査隊」
内　容　風水害への備えを探れ！
放送局　福井放送
放送日時　【本放送】8月30日(日) 15時45分～16時00分
【再放送】8月31日(月) 10時30分～10時45分
※放送日時や内容は、変更する場合があります。
広報広聴課 ☎20－5257

探偵秀ちゃん

《福井市行政チャンネル（ケーブルテレビ 121ch） ふくチャンネル 番組情報》

番組名	内容	放送期間
いきいき情報ふくい	ガールズ競輪	8/20まで
	国勢調査	8/11～8/31
	認知症への理解を深めよう！	8/21～9/10
やろっさFUKUI	イッチョライNPO	8/15まで
	免鳥夜網節永久保存会	8/16～8/31
ビデオライブラリー	「福井学」基礎講座 ふろしきと日本のすまい	8/31まで
市役所情報局	それゆけ！福井市調査隊「まちなかのにぎわいを探れ！」	8/15まで
	福いっぱいテレビ「地域コミュニティをもっと豊かに」	8/16～8/31
みんなのひろば	投稿ビデオ・写真やリクエスト番組	8/31まで
ふくチャンネル回覧板	イベント情報や市からのお知らせ	毎日（毎週土曜日更新）

※放送時間や内容など、詳しくは広報広聴課のホームページまたは福井ケーブルテレビ番組ガイド「けーぶるちゃん。」（美山地区を除く）をご覧ください。一部の番組は、YouTubeでも配信しています。

9月の福井けいりん

小田原GⅢ	場外	8月29日(土)～9月1日(火)
奈良FⅠ	場外	9月2日(水)
青森GⅢ	場外	3日(木)～6日(日)
岸和田FⅠ	場外	7日(月)～9日(水)
岐阜GⅢ	場外	10日(木)～13日(日)
京都向日町FⅠ	場外	14日(月)～16日(水)
豊橋FⅠ	場外	16日(水)～18日(金)
オールスター 松戸GⅠ	場外	19日(土)～23日(祝)
高松FⅠ	場外	24日(木)～26日(土)
弥彦FⅠ	場外	25日(金)～27日(日)
福井FⅡ		27日(日)～29日(火)
武雄FⅠ	場外	28日(月)～30日(水)

TV実況中継 ケーブルテレビ 122ch
※9月16日は「京都向日町FⅠ」、25、26日は「高松FⅠ」、27日は「福井FⅡ」を優先して中継します。
結果問い合わせ テレドーム ☎0180-997-292～294

人口と世帯(前月比)

総　数 266,747人
男 128,773人(+2)
女 137,974人(−7)
世帯数 100,032世帯(+56)
平成27年7月1日現在

8月の納税

市・県民税 2期
国民健康保険税 2期

納税は便利な納税組合や口座振替で
「この社会 あなたの税が生きている」

福井市名誉市民 南部陽一郎氏 逝去（享年94歳）

（写真提供：豊中市）

福井市の名誉市民で、物理学者の南部陽一郎氏（シカゴ大学名誉教授）が、去る7月5日に逝去されました。

南部先生は、2歳から旧制福井中学校を卒業するまでの少年時代を福井市で過ごし、東京大学理学部物理学科を卒業。昭和25年に大阪市立大学教授に就任され、その後渡米し、昭和33年シカゴ大学教授に就任されました。

宇宙の成り立ちを探求する素粒子物理学において、世界の第一人者として広く知られており、「対称性の自発的破れ」という独自の理論で、物理学界に大きな影響を与えました。平成20年には、この理論でノーベル物理学賞を受賞されました。

南部先生が世界的に活躍する姿は、市民の大きな誇りであり、子どもたちに夢を与えてくれました。

謹んで哀悼の意を表します。

《略歴》

大正10年	東京に生まれる
大正12年	関東大震災に遭遇、父の故郷の福井市へ転居
昭和 8年	進放小学校（現松本小学校）卒業
昭和12年	旧制福井中学校4年修了
昭和17年	東京大学理学部物理学科卒業
昭和25年	大阪市立大学教授就任
昭和27年	渡米、プリンストン高等研究所
昭和33年	シカゴ大学教授就任
昭和52年	ロバート・オッペンハイマー賞受賞
昭和53年	文化勲章受章
昭和54年	福井市名誉市民
昭和57年	アメリカ国家科学賞受賞
昭和61年	ディラック賞受賞
平成 3年	シカゴ大学名誉教授就任
平成 7年	ウォルフ賞受賞（イスラエル財団）
平成15年	福井県民賞受賞
平成17年	ベンジャミン・フランクリンメダル受賞（米国フランクリン協会）
平成20年	ノーベル物理学賞受賞

問い合わせ　行政管理室　☎20・5230

※「ふるさとを愛す～豊田三郎画伯の絵画から～」は、今回、休載します。

Art（アート）な時間（とき）

手塚 治虫「ブラック・ジャック」カラー原稿

手塚治虫（1928–1989年）の代表作の一つである「ブラック・ジャック」は、1973年から10年にわたり長期連載された医療マンガの先駆けともいえる作品です。無免許の天才外科医ブラック・ジャックが、法外な代金を要求してけがや難病を治療していくこのマンガは、当初、全4回の短期連載の予定で始まりました。

連載開始時、手塚は少年誌での人気が低迷しており、そんな時に始まった「ブラック・ジャック」は、引退作品として描かれたとも言われました。しかし、この作品は1話読み切りでありながら、生命をテーマとした高い物語性が読者を魅了し、長期連載となります。

医者は何のために存在するのか悩むブラック・ジャックの姿に、人間の幸福とは何かという問いを、私たちは今も考え続けるのです。

ブラック・ジャック©手塚プロダクション

■企画展「手塚治虫展」
とき　9月6日(日)まで

問い合わせ　市美術館　☎33−2990

編集後記

夏が近づくと、子どもはザリガニ捕りに夢中になります。網を持ち、川の中をじっと見つめる姿は、まるでハンターのようです。川底に紛れているザリガニを探し出すと、静かに近寄り網の中へ。何匹か捕まえると満足し、ガラスケースに入れます。そして家族に見せつけてドヤ顔を披露するので、自然に親しみながら自信を持たせてもらっているんだなと感じます。（三木）

先日、一乗滝に行ってきました。とても暑い日でしたが、裸足で川に入ると、水は冷た過ぎるくらい。自然の中でリフレッシュできました。ちょっとした避暑やレジャーにおすすめです。（谷崎）

夏の暑さが苦手な私ですが、唯一の楽しみはかき氷です。某菓子店の白玉入り宇治抹茶が最高です。かき氷の約束がある日だけは、どんなに気温が高くても、「かき氷日和」と頑張れます。（野路）

●発行：福井市　〒910-8511 福井市大手3丁目10番1号
●編集：広報広聴課 TEL(0776)20-5257 FAX(0776)20-5438
●URL：http://www.city.fukui.lg.jp/

再生紙使用